

## 前回大会の様子

第11回全国和牛能力共進会(宮城大会)



会場エントランス



種牛の部

種牛(雄牛・雌牛)の姿・形の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査します



肉牛の部

肥育牛の肉質等を審査します



# 第12回

# 全国和牛能力共進会 鹿児島大会

特集 Special edition

### 開催要項

- 「種牛の部」…霧島市牧園町  
・共進会・催事会場 霧島高原国民休養地周辺
- 「肉牛の部」…南九州市知覧町  
・審査展示会場 株式会社J A食肉かごしま南薩工場  
・セリ会場 知覧体育館  
・セリ参観特設会場 知覧文化会館

開催日 令和4年10月6日(木)～10日(祝・月)

心でお迎えする大会になれ  
ばと考えています。

そして今回の大会は、これまでで一番多い41の道府県が参加し、約450頭の牛が鹿児島に集結します。多くの来場者に霧島の「食」・「観光」・「文化」などの魅力を十分に満喫していただけるよう、市議会としても、おもてなしの

「全国和牛能力共進会は、公益社団法人全国和牛登録協会(本部:京都市)の主催で、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会です。現在、5年に一度開催されるため「和牛の祭典」、「和牛オリンピック」ともよばれています。「種牛の部」と「肉牛の部」があり、全国の和牛関係者にとってこの大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上につながるため、最も重要な大会となっております。

第1回大会は、昭和41年に岡山県で開催されました。鹿児島での開催は、昭和45年の第2回大会以来52年ぶりで全国初の2回目開催です。

